

## 会 議 録 (案)

会議の名称	令和5年度 第2回西東京市環境審議会
開催日時	令和5年7月12日(水) 午後6時から
開催場所	西東京市役所田無庁舎3階庁議室
出席者	<p>【委員】松本委員(◎)、矢守委員(○)、国眼委員、泰江委員、田村委員、赤司委員、高木委員、大上委員、村田委員 ※◎：会長、○：副会長</p> <p>【事務局】白井一嘉みどり環境部長、中澤環境保全課長、西川課長補佐(兼係長)</p> <p>【傍聴人】 2名 【欠席者】 大黒委員</p>
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第1回西東京市環境審議会会議録(案)の確認について</p> <p>(2) 温室効果ガスの将来排出量と削減目標について</p> <p>(3) 西東京市第3次環境基本計画 第1～3章について</p> <p>(4) その他</p> <p>3 閉会</p>
会議資料の名称	<p>資料1 令和5年度第1回西東京市環境審議会会議録(案)</p> <p>資料2 温室効果ガスの将来排出量と削減目標について</p> <p>資料3 西東京市第3次環境基本計画 第1～3章</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p><b>&lt;1 開会&gt;</b></p> <p>○会 長： 定刻となったため、西東京市環境審議会を開催する。まず、事務局から本日の欠席委員の連絡、傍聴希望者、資料の確認の説明をお願いする。</p> <p>○事務局： 本日は、大黒委員が欠席、2名の傍聴希望者がいるが、会長傍聴を認めてもよいか。</p> <p>○会 長： 傍聴を認める。</p> <p>○事務局： それでは、資料の確認をする。</p>	
<p><b>&lt;2 議事&gt;</b></p> <p><b>(1) 第1回西東京市環境審議会会議録(案)の確認について</b></p> <p>○会 長： それでは、これより議題に入る。議題(1)第1回西東京市環境審議会会議録(案)の確認について、事務局の説明をお願いする。</p> <p>(事務局より、会議録について説明)</p> <p>○会 長： 今、事務局より説明があったが、いかがか。この場で追加の修正等</p>	

あるか。

特に無いようなので、会議録についてご承認いただいたということによろしいか。異議なしと認める。

## (2) 温室効果ガスの将来排出量と削減目標について

○会 長： それでは、議題（2）温室効果ガスの将来排出量と削減目標について、事務局より説明をお願いします。

（事務局より、温室効果ガスの将来排出量と削減目標について説明）

○会 長： それでは、事務局からの説明に対し、意見や質問等ある方は挙手をお願いします。

○委 員： 1ページ 図1-1の総排出量の単位が千t-CO2となっているが、CO2と温室効果ガスで単位の区別はないのか。

○事務局： 温室効果ガスの単位としては対象とするガスが色々あるが、CO2に置き換えると千t-CO2の表現が一般的に使われる。

○委 員： 通常ではCO2に置き換えるのが一般的ということで了解した。  
文章がどの図と対応しているのかを文中に分かるようにしてほしい。  
それと2ページの「Y」の2つ目は図1-5の説明になっているが、図1-4と図1-5では民生業務部門と民生家庭部門の色が逆になっており、どちらが正しいか分からない。資料を送る前にチェックしてほしい。また、同じ文章内の「2013年度と比較すると～」の文章は、「Y」の3つ目の文章と中身が同じであるがこれは何が違うのか。

○事務局： 検討し、改めて資料を送らせてもらう。

○委 員： 4ページの将来排出量についてだが、2013年度を基準年度に2020、2030、2050年まで比較しているが、ずっと基準年度との比較でよいのか。2020年以降対策をしてきているのに基準年度と比較して8%減と変わらない。

○事務局： これは現状から追加的な対策を見込まなかった場合の数値である。

○委 員： その追加対策とは何か。

○事務局： 8%減は、省エネ対策や再生可能エネルギーの対策等をしなかった自然減の場合である。追加的対策をしなくても8%減ということである。

○委 員： 追加的対策をしなくても2020年は9%減っているが、2030～2050年はその自然減がないということか。

○事務局： 2020年は実際の排出量をさし、2030年、2050年は2020年までの経済的な推移等を見て推計している。2030年と2050年で差がないのは経済活動や人口の変化があまりないであろうという事を踏まえ、現状と同じ排出量を維持するという考え方になっているからである。

○会 長： 人口減が見込まれるような行政によっては、自然減も大きくなる要素があ

るといふことか。

○事務局： そういふことである。

○委員： 自然減とは具体的にどういふものをいふのか。どこかに書いてあるのか。

○事務局： それぞれの部門ごとに指標を設定している。産業部門は製造品出荷額を、民生業務部門は第3次産業の事業者数、民生家庭部門は世帯数、運輸部門は自動車保有台数、廃棄物部門は世帯数を指標にそれぞれの推移を出している。

○会長： 経済活動的には2030年も2050年も変わらないといふことか。  
その他いかがか。

○委員： 6ページに対策をした場合の温室効果ガス削減量が計算されているが、太陽光発電を導入した場合の削減量の根拠は9ページに記されているのに対し、図3-1の「省エネ対策等221.0」とでている数値の根拠が8ページに書いてあるだけでは乏しいのではないか。

○事務局： 6ページの「※1 温暖化対策計画における対策の削減量の根拠」を国が出しており、その国が出している目標値を根拠に西東京市で按分して算出している。

○委員： 目標値なのか可能量なのかあいまいで、実現可能なのか不安であるが、根拠があれば問題ない。

○会長： 他はいかがか。よろしいか。それでは次の議題に入らせていただく。

### **(3) 西東京市第3次環境基本計画 第1～3章について**

○会長： それでは次の議題、西東京市第3次環境基本計画 第1～3章について、事務局より説明をお願いします。

(事務局より、温西東京市第3次環境基本計画 第1～3章について説明)

○会長： それでは、事務局からの説明に対し、意見や質問等ある方は挙手をお願いします。

○委員： 5ページの位置づけに関連することだが、第3次総合計画と環境は非常に関係していると思うが、環境部門との関係はどうなっているのか。

○事務局： 第3次総合計画の策定については部会にも参加しており、審議会でも出された意見等を話ささせていただき整合性を保つようにしている。

○委員： 総合計画の一部が環境の中にあり、環境の重要な部分を環境基本計画が占めているというのがこの5ページの位置づけで示されているのか。環境基本計画は環境基本計画で動いているといふことか。

○事務局： 上位として第3次総合計画、基本構想がある。

○委員： 市としては、図のような関連性をもっているといふことではないのか。総合計画は総合計画、環境計画は環境計画といふことではなく、総合計画の

中に環境計画という重要な位置づけがあるということではないのか。

○事務局： おっしゃる通りです。

他の計画で総合計画との関係が触れられているか確認する。

○委員： 考えていただけると嬉しい。

○会長： 他はいかがか。

○委員： 計画内容を整理してもらい、読んでいて分かりやすく、見やすく楽しい。そういった観点からすると行政は「〇〇します」という表現にした方がよいと思う。あと、11ページの基本方針1はCO2の削減を大きな柱としてあげていると思うが、文章を読むと「温室効果ガスの排出」とある。温室効果ガス全般を削減するのか、CO2に的を絞って削減するのかどちらなのか。

○事務局： 2030年には温室効果ガス46%削減、2050年には0%にするという、国と同じ目標を掲げている。資料2でも説明した通り若干CO2の割合が温室効果ガスから減ってきているが、それでも9割はCO2が占めている。対策取組として効果が出るのは、CO2以外の温室効果ガスより、9割を占めているCO2の削減で効果ができると言われている。委員がおっしゃるようにターゲットはCO2である。

○委員： ゼロカーボンシティと言っているならCO2だけでいいのではないか。大半がCO2の話なのであれば、そこに的を絞ればよいのではないか。

○事務局： 「温室効果ガスの排出」を「CO2の排出」という文言にするのは可能であるが、温室効果ガスとCO2の使い分けは精査する。

○委員： 委員のおっしゃった表現の仕方に同意する。その表現の方が誠実な感じがする。

○委員： 別紙の方が整合性が良い。

○委員： 「環境未来像2050年 みどり・生きもの・ひと 多様な環が引き継がれた持続可能なまち 西東京」は市が判断したのであれば良いと思う。

○会長： この辺についてはいかがか。

別紙はある意味コミットメントになるのではないか。言い切った方が読み手としては入ってきやすい。

○委員： 私も別紙の方が良いと思う。10ページの環境未来像も市の方で決めていただいたので良い。ただ、「生きもの」に「ひと」も「みどり」も含まれるので生物学的に違和感がある。あと「多様な環」の「環」は「環境」もかけたいというのも分かるが中高生は「かん」と読むのではないか。でも、「わ」を強調していくのであればこれで良い。

全体を通して分かりやすくまとまっているが、第1～3章では個々がどれくらい努力する必要があるのかが書かれていないので、4章以降に数値目

標に対して実現するために、何をどれだけ減らせばよいかを書いてほしい。例えば「照明や空調の使用量を半分にしないといけない」と書かれていると、読んでいる方も分かりやすい。コラムには「西東京市は1日1人当たりの排出量が全国で7位」というプチ情報を載せると、見やすい目標ができるのではないかと思う。

あと、11ページの各基本方針の後ろに「〇〇分野」と書いてあり、6ページの「計画の対象範囲」と連動しているのかと思ったがそうでもないみたいだった。どういう意図があって書いているのか確認したい。

○事務局： 計画の見直し前のままになっているので、6ページの計画の対象範囲に合わせて見直しする。

○委員： 検討していただくということをお願いします。

あと、15ページの基本施策1の1-4や1-5だが、前に出てきたページでなく、後に出てくるページを参照するのは違和感がある。バランスもあるかと思うが、重複して書くのはよくないのか。

○事務局： 今の計画では各施策の中で同じ表現が出てくる。何度も重複して書くと個人的にくどくなると感じるので、1ヶ所にまとめたいという思いがある。ただ、矢守委員の意見も分かるので再検討したい。

○委員： 前回の審議会で質問した時は、全て書くという事だったが変わったのか。

○事務局： 改めて考えてみるとくどいなと思った。ただまだ校正はできるので精査する。

○委員： 10ページに絵があるが、脱炭素と生きものがどういった形で関わってくるのかイメージがわからない。

○委員： おそらく生物多様性を主張しているのではないか。

○事務局： 温暖化が生物多様性に影響を与えるということから、脱炭素と生きものも関係しているんだということを表現したかった。

○委員： 私としては、この絵を逆に文章にすると固くなってしまうからイメージにしたのだと思う。脱炭素や資源循環という固い言葉がマッチしにくい、「環」で繋がっているという何かしらの関連性があるのが全体的なイメージでしっくりすると思う。

あと、「環境未来像2050年 みどり・生きもの・ひと 多様な環が引き継がれた持続可能なまち 西東京」は変えないとの事だが、「西東京市」としないで「西東京」にしているのはなぜか。地域外からすると「西東京」は立川などを思う。西東京市民としては「市」まで入れてほしい。

○事務局： 「市」を入れる事に問題はない。

○委員： 「持続可能なまち」となっているから「西東京」になっているのではなか。

- 会 長： 図の下は「持続可能なまち 西東京市」となっている。
- 委 員： ゴロとしては入れない方がいい気がする。
- 事務局： フレーズ的な要素もある。確かにこのフレーズだけが一般に出た場合八王なのかと誤解を招く恐れはある。しかし、あくまで西東京市の環境基本計画なのでこのままでよろしいか。
- 委 員： このままでよい。
- 会 長： 他はいかがか。
- 委 員： 市民がゼロカーボンシティに貢献できるのは、資料2の7ページにある民生家庭部門である。市民は重要な役割を持っているので、どうすれば削減につながるのか、イメージがわくような文章にしてほしい。
- 会 長： 高木委員いかがか。
- 委 員： よく分からない人からすると、まず大きな字を拾い、次は絵を見て文章を読み意味を考える。10ページの「環」を「わ」と読むのを強調するのであれば、最初に目につく図の中の「多様な環(つながり)・・・」のところにも文章と同じ【わ】を入れた方がいいのかと思う。
- あと、これは個人的な感覚だが、12ページまでは読みやすかったが13ページから白抜きになっているのが見にくかった。ポイントとなっているところは白抜きでない方がいいのではないかと感じた。
- 会 長： 田村委員いかがか。
- 委 員： 民生家庭部門を削減させないと難しいのかと考えると、17ページには家庭での事例が載っていて良いと思う。ただパッと見れる工夫が必要になってくるかと思う。
- 委 員： 前回より市民というのが飛び込んでくる場所がある。
- 会 長： 他はよろしいか。
- 事務局： 次回8月の審議会は14ページの下の方の空欄になっている指標、目標値を出す。その時に本日いただいた意見で改善・修正できるところは見栄え等含め反映させた上で再度同様のものを提出させていただく。
- 会 長： それでは(3)西東京市第3次環境基本計画 第1～3章について終了とする。

#### (4) その他

- 会 長： それでは議題(4)その他、事務局より報告事項あればお願いします。
- 事務局： 次回、令和5年度第3回の審議会の日程を確認させていただく。8月18日(金)である。場所は同じくこの会場である。内容は、環境基本計画の指標、目標値とその他、重点施策・推進体制の説明をさせていただく。
- 会 長： その次は11月くらいか。

- 事務局： 10月である。8月の時に10月の調整をさせていただきたいので、皆さんのご都合を調べておいてほしい。
- 会 長： 皆さんから連絡事項、報告事項あればお願いする。
- 委 員： いただいた「西東京市の環境」は、今までと何が違うのか、目的は何かを教えて欲しい。
- 事務局： 量的に厚く細かく書いても小学生は全部読みきれないため、薄く全部読んでもらえるようにした。
- 委 員： 中身に変更はあるのか。
- 事務局： 地球温暖化とか今話題になっていることに重点を置いて内容を選んでいる。
- 委 員： 小学4年生全員に配るのか。
- 事務局： 小学4年生全員に配っている。

### <3 開会>

- 会 長： それでは、他に何もなければ、本日の議論は以上とする。

以上